

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2025 年 12 月分）
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2025 年 12 月 11 日（木）16 時 30 分～16 時 59 分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟 4 階 第 3・4 会議室
出席委員名	那須 淳一郎、桑木 健志、北村 直也、則武 有美、南石 良子、兼田 紘美、高橋 由紀恵、鋼 雅美、渡辺 侑里子、南本 一志、山田 宗志

臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
当院の維持血液透析患者における帯状疱疹発症の特徴および腹膜透析患者との比較	内科・医師・木野村賢	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
理念および病棟目標の共通認識と業務伝承に関する実践的検証 ―先行研究と理論をもとに改善方策を探る―	看護部・看護師・末竹卓実	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
当院の肥満症外来における BRASH-APP プログラム（Bariatric Approach of Saiseikai Okayama with Healthcare-app）の観察研究	内科・医師・妹尾真弓	単施設研究	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
1 型糖尿病を持つ若者の就学・就労支援のための医療費助成プログラム（岡山方式）―EduCare, DiaFutures Program Okayama（EDP-Okayama）―の支援効果における検討	内科・医師・利根淳仁	単施設研究	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
術後の創部感染の早期発見に向けた、看護師の創部観察に対する意識調査	看護部・看護師・加藤桜	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブに TACE 療法を追加することの有効性を検証する多施設共同第 III 相臨床研究	内科・医師・池田房雄	多機関共同研究（他院主管）	特定臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承 実施計画の軽微な変更について報告をおこなった 結果一了承
慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究（ZAK-CKD Study）	内科・医師・丸山啓輔	多機関共同研究（他院主管）	特定臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承

当院の維持腹膜透析患者における帯状疱疹発症の特徴	内科・医師・ 木野村賢	単施設研究	臨床研究の終了について報告を行った 結果－了承
膵腺房細胞癌の実態調査	内科・医師・ 藤井雅邦	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承